京都市
CITY OF KYOTO

＜報道発表資料＞

令和８年 11 月９日
京都市文化市民局共生社会推進室

京都ハンナリーズ主催試合における人権啓発に関する取組の開催

京都市では、まちや市民の暮らしの中に人権を大切にし、互いに尊重し合う習慣が根付いた「人権文化の息づくまち・京都」の実現を目指しています。

この度、12 月の人権月間に合わせた取組の一環として、令和 8 年 12 月 13 日（日）に、にっしんでんきアリーナ京都（京都市体育館）で開催される「りそなグループ B.LEAGUE 2026-27 B.LEAGUE PREMIER リーグ戦 京都ハンナリーズ VS 神戸ストークス」において、京都ハンナリーズと連携した人権啓発活動を実施します。

【京都ハンナリーズと連携した人権啓発活動の実施】

- テーマ　みんなが輝く社会へ、ティップオフ！
  ～人権の輪を広げ、より良い未来へ『共に、登る。』～
  チームワークは尊重から。中学生と一緒につなげる、思いやりのパス
- 日時　令和８年 12 月 13 日（日）（神戸ストークス戦）正午から　啓発活動開始
  午後２時 35 分　試合開始
- 場所　にっしんでんきアリーナ京都（京都市体育館）
  〒615-0864 京都市右京区西京極新明町１番地
- 概要　京都ハンナリーズと連携した人権啓発活動として、ホームゲーム開催前にアリーナ内で啓発ブースの設置、いじめ防止パネルの展示及び啓発物品（オリジナルうちわ）の配架並びに人権啓発動画の放映を行います。なお、啓発ブースにおける啓発活動については京都市立大淀中学校の生徒も参加します。
- 主催　京都人権啓発活動ネットワーク協議会・京都市
- 協力　京都ハンナリーズ

【表面】　【背面】



オリジナルうちわ

＜お問合せ先＞
京都市文化市民局共生社会推進室
電話：０７５－２２２－３０９６